

きらきら学校

先生はすべてボランティアです。
先生と生徒が協力しあって運営する教室です。
生徒の皆さんも、一緒に教室を盛り上げましょう！！



ボランティア先生による教室生徒募集

区分教室名	C きもの着付け教室	D 和裁教室
内容	ゆかたから礼装のきもの着方と帯結びを楽しく学んで、マナーを身につけます。	和服の制作（女物ゆかた）
先生名	森廣 翠(全国きもの指導者協会認定師範)	岸 幸子(全技連マイスター・和裁1級技能士)
実施日	7/23(土)、8/27(土)、9/24(土)、10/22(土)、11/26(土)、12/10(土)、12/17(土)、1/28(土)、2/4(土)、2/25(土)(全10回)	6月～12月 毎月第1・3月曜日(8月は除く。全10回)
時間・場所	9:30～12:00 さんびーの出雲(定員10名)	10:00～12:00 市総合ボランティアセンター(定員10名)
対象	中学生以上で、全10回最後まで出席できる方 ※経費として月に300円程度必要	一般 ※用意するもの:おとな女物ゆかた地1反(木綿物)
区分教室名	E 英語であそぼう教室	F まだまだ活かせる漢方の知恵教室
内容	英語を使ったゲームや制作活動で楽しみましょう	人それぞれの体質にあった鍼灸(ツボ)のお話と体験
先生名	三原 和恵	山本 一廣(鍼灸師)
実施日	7/24(日)、7/31(日)、8/7(日)、8/21(日)、8/28(日)(全5回)	7月～3月 第2日曜日(全9回)
時間・場所	10:30～11:30 市総合ボランティアセンター内スカウトセンター(定員8名)	10:00～12:00 市総合ボランティアセンター(定員15名)
対象	小学1年生～3年生 ※資料代、材料代として500円程度必要	一般 ※痛い所を出しやすい服装でお越しください。
区分教室名	G 初心者向けかるた(百人一首)教室	H はじめてのエッセイ教室
内容	かるた(百人一首)取りを体験しながら約千年前の人々の生活、情景、暮らし、自然美などにふれてみませんか。かるた(百人一首)は奈良、平安時代からの日本文化です。	簡単に書ける自分史を作ってみませんか。
先生名	尾原 昭(全日本かるた協会公認五段)	佐野 正芳
実施日	7月～2月 第1・3日曜日、1月は第2・4日曜日(全16回)	7月～11月 第1・3金曜日(全10回)
時間・場所	14:00～16:00 市総合ボランティアセンター(定員10名)	10:00～12:00 市総合ボランティアセンター(定員6名)
対象	小学生から高齢者の方々まで ※かるた代1,000円程度必要	一般 ※材料代として1,500円程度必要
区分教室名	I 男磨き術教室	J 和紙ちぎり絵教室
内容	会話術やファッションセンスを磨こう！最終日には出会いパーティーをセッティングします!!	和紙に触れ、和紙をちぎり、「和紙ちぎり絵の魅力」を作品にして楽しみましょう。
先生名	中尾 陽(企画集団 ペーパームーン代表)	森岡 玲子(しゅんこう認定講師)
実施日	7/10(日)、8/7(日)、13:00～14:00 9/11(日) 19:00～21:00(全3回)	6月～12月 第3木曜日(全7回)
時間・場所	市総合ボランティアセンター他(定員10名)	13:30～15:30 市総合ボランティアセンター(定員10名)
対象	独身の男性(30歳～45歳) 最終日には飲食代の負担あり	一般 ※用意するもの:えんぴつ、のり、はさみ、おしぼり。 1回につき、材料代として700円～1,000円程度必要

◎応募方法：往復はがきまたはEメールで、1枚につき、
1教室、お一人で応募してください。
(※家族での参加は、一緒に応募可)

◎記入事項：①希望する教室名 ②郵便番号 ③住所
④氏名(家族参加の場合、全員の氏名)
⑤電話番号

◎応募締切：6月10日(金)必着
※各教室の定員を越えた場合は抽選。
※締切後、2週間前後で全員に結果通知予定。
※いずれの教室も受講料は無料
※開催日・場所は変更になる場合があります。

◎応募先・おたずね
〒693-0002 出雲市今市町北本町3-1-6 出雲市総合ボランティアセンター
TEL:21-5400 E-mail:volunteer@local.city.izumo.shimane.jp(携帯メール不可)

記載例(往復はがきを広げた状態)

〒693-0002	(空白)	〒69*-****	①●●教室 ②〒69*-**** ③出雲市〇〇町〇〇番地 〇〇アパート〇〇号 ④出雲 さくら ⑤0853-**-****
(返信) 出雲市今市町 北本町3-1-6	※結果通知に 使用します	(返信) 出雲市〇〇町 〇〇番地 〇〇アパート〇〇号 出雲 さくら	
出雲市総合 ボランティアセンター行			

いずもの話題

十六島風車公園竣工式



4月1日に供用を開始した十六島風車公園の竣工式典が、4月28日公園の管理棟で開催され、行政や地元の関係者ら約30人が集い、完成を祝いました。竣工式に出席した長岡市長は、「新エネルギーの情報発信や、新たな観光の拠点として、多くの方に訪れていただきたい。」と述べました。

公園には、タワーの高さが75mの風車と管理棟、海を眺めながら休憩できる芝生広場、360mの遊歩道に、2つの展望広場があります。



関係者らでテープカットし、竣工を祝いました

【管理棟】

利用料無料 開館時間 9:00～18:00
・パネル等で新エネルギーについて学習できる展示室
・管理棟屋根の太陽光発電量と隣の風車の風力発電量をリアルタイムに表示するモニター

友好交流都市からも被災地へ元気を

メッセージ入りこいのぼり

友好姉妹都市であるフィンランド・カラヨキ市の小中学生が、東日本大震災で被災した子どもたちを元気づけようと制作されたメッセージ入りの「こいのぼり」が、出雲市に届けられました。

全部で5匹制作され、うろこに、日本語やフィンランド語、英語で、約350人分のメッセージが書き込まれていました。

こいのぼりは、出雲フィンランド協会から仙台フィンランド協会に送られ、仙台市の小学校に寄贈されました。

今回、橋渡し役となった出雲フィンランド協会の石飛友治理事長(写真右)から長岡市長に報告がありました。(4月27日)

